

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスWARAKURA		
○保護者評価実施期間	2025年1月6日		～ 2025年1月24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2025年1月7日		～ 年 月 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2024年1月6日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の支援経験が豊富である</li> <li>・職員で情報を共有しながら活動できている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Instagram、ホームページで活動の様子を発信している</li> <li>・「夏まつり」に保護者参観を実施し、兄弟や祖父母も参加の実施をして理解や相談の場を図っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の活動、夏まつりやハロウィンパーティー等の内容を、子どもたちの意見も取り入れて考えていく</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然豊かな環境にある</li> <li>・季節に合わせた周辺散策で、動植物等の季節の移り変わりを感ずることができる</li> <li>・施設は敷地や施設内が広く、バリアフリーである</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食育の一環で、おやつには事業所敷地内で収穫した食材を一部使っている、定植や手入れ、収穫を実践している</li> <li>・おやつは事業所で手作りのものを中心に、食材にもこだわり提供している</li> <li>・保護者を対象として「テーマ」を決めた講習会を実施し、現在や将来に向けての不安に対処している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畑の作物は子どもたちの活動を考えながら検討する</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動に合わせた部屋の使い分けができている</li> <li>・集団活動するための広いスペースが確保されているため、思い切り体を動かすことができる</li> <li>・学習する部屋はパーテーションで仕切れ、一人一人が集中して課題に取り組むことができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習時間では、宿題以外に児童一人一人に合った学習課題を与え、本人が「できた」という達成感が味わえ、自己肯定感が得られるように意識している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域交流ができる活動を増やしていく</li> <li>・保護者交流の機会を増やしていく</li> </ul>

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後児童クラブや、地域の子どもたちと活動を共にする機会が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学期ごとに保護者向けの講習会を行っているが、平日の午前中だと参加できる家庭に限られる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者向けの講習会は平日の午前中に開催しているが、就労の都合などで参加できない家庭も多い、より多くの保護者が参加できるように、お迎えの時間に合わせて夕方の開催も検討してみる</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門職の資格を持っている職員が少ない(理学療法士等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下校時刻の関係で来所時間が14時頃になるので、植物を育てるには時間が難しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係諸機関とさらに連携を深める</li> <li>・こどもが主体的のとりくめる活動をさらに増やしていく</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の活動に参加する機会が少ない</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「観察すること」や「育てる」「収穫する」等自然を感じ、経験できるチャンスなので、活動に活かせないか考えていきたい</li> </ul>